【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和1年7月25日(2019.7.25)

【公開番号】特開2018-103360(P2018-103360A)
【公開日】平成30年7月5日(2018.7.5)
【年通号数】公開・登録公報2018-025
【出願番号】特願2016-248701(P2016-248701)
【国際特許分類】
*Ｂ４１Ｊ　3/36　(2006.01)*
*Ｂ４１Ｊ　29/38　(2006.01)*
*Ｂ４１Ｊ　25/20　(2006.01)*
*Ｂ４１Ｊ　11/70　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　3/36　Ｔ
Ｂ４１Ｊ　29/38　Ｚ
Ｂ４１Ｊ　25/20
Ｂ４１Ｊ　11/70

【手続補正書】
【提出日】令和1年6月21日(2019.6.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
１つの態様では、印刷装置は、長尺状の被印刷媒体を該被印刷媒体の長さ方向に搬送する搬送手段と、前記被印刷媒体に印刷を行う印刷手段と、前記被印刷媒体を切断する切断手段と、前記切断手段により前記被印刷媒体を切断させることにより、前記印刷手段による前記印刷が行われた印刷物本体を貼り付け領域に貼り付ける際に、前記貼り付け領域に対する前記印刷物本体の貼り付け位置決めに使用することができる少なくとも１つの貼り付け位置決め部が形成されるように制御する制御手段と、を備える。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
他の１つの態様では、印刷方法は、長尺状の被印刷媒体を該被印刷媒体の長さ方向に搬送する工程と、前記被印刷媒体に印刷を行う工程と、前記被印刷媒体を切断することにより、前記印刷が行われた印刷物本体を貼り付け領域に貼り付ける際に前記貼り付け領域に対する前記印刷物本体の貼り付け位置決めに使用することができる少なくとも１つの貼り付け位置決め部を形成する工程と、を含む。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】

他の１つの態様では、プログラムは、印刷装置を制御するコンピュータにより実行されるプログラムであって、前記印刷装置は、長尺状の被印刷媒体を該被印刷媒体の長さ方向に搬送する搬送手段と、前記被印刷媒体に印刷を行う印刷手段と、前記被印刷媒体を切断する切断手段と、を備え、前記コンピュータに、前記切断手段により前記被印刷媒体を切断させることにより、前記印刷手段による前記印刷が行われた印刷物本体を貼り付け領域に貼り付ける際に前記貼り付け領域に対する前記印刷物本体の貼り付け位置決めに使用することができる少なくとも１つの貼り付け位置決め部が形成されるように制御させる機能を実現させる。
【手続補正４】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
長尺状の被印刷媒体を該被印刷媒体の長さ方向に搬送する搬送手段と、
前記被印刷媒体に印刷を行う印刷手段と、
前記被印刷媒体を切断する切断手段と、
前記切断手段により前記被印刷媒体を切断させることにより、前記印刷手段による前記印刷が行われた印刷物本体を貼り付け領域に貼り付ける際に、前記貼り付け領域に対する前記印刷物本体の貼り付け位置決めに使用することができる少なくとも１つの貼り付け位置決め部が形成されるように制御する制御手段と、
を備えることを特徴とする印刷装置。
【請求項２】
前記被印刷媒体は、接着層を有する基材と前記接着層を覆うように剥離可能に前記基材に貼り付けられた剥離紙とを有し、
前記切断手段は、前記被印刷媒体の前記基材及び前記剥離紙のうちの前記基材のみを切断するハーフカットを行うハーフカット手段を有し、
前記制御手段は、前記ハーフカットを行うことにより前記少なくとも１つの貼り付け位置決め部が形成されるように、前記ハーフカット手段を制御する、
ことを特徴とする請求項１記載の印刷装置。
【請求項３】
前記貼り付け領域の、前記印刷物本体の前記長さ方向及び前記長さ方向に直交する幅方向の少なくとも一方に沿った寸法が入力される入力手段を更に備え、
前記制御手段は、前記貼り付け領域の前記寸法と前記印刷物本体の寸法とに基づき、前記少なくとも１つの貼り付け位置決め部の前記長さ方向に沿った長さを算出する、
ことを特徴とする請求項１又は２記載の印刷装置。
【請求項４】
前記貼り付け領域は、前記印刷物本体の前記長さ方向に沿った方向の第１の寸法と、前記印刷物本体の前記幅方向に沿った方向の第２の寸法と、を有し、
前記入力手段には、前記貼り付け領域の前記第１の寸法及び前記第２の寸法が入力され、
前記制御手段は、前記貼り付け領域の前記第１の寸法と前記印刷物本体の前記長さ方向における寸法とに基づき、前記少なくとも１つの貼り付け位置決め部の前記長さ方向の長さを算出するとともに、前記貼り付け領域の前記第２の寸法と前記印刷物本体の前記幅方向における寸法とに基づき、前記少なくとも１つの前記貼り付け位置決め部の前記幅方向の長さを算出する、
ことを特徴とする請求項３記載の印刷装置。
【請求項５】
前記制御手段は、

２つの前記貼り付け位置決め部が前記印刷物により形成されるように前記搬送手段、前記印刷手段、及び前記切断手段を制御し、前記２つの貼り付け位置決め部は、それぞれ、前記印刷物本体の前記貼り付け領域の前記長さ方向に対する貼り付け位置決めと前記印刷物本体の前記貼り付け領域の前記幅方向に対する貼り付け位置決めとに用いられるものであり、

前記印刷物の１つ前に作成される他の印刷物を前記切断手段が切り離す前に、前記被印刷媒体のうち前記２つの貼り付け位置決め部が形成される予定の領域に、前記２つの貼り付け位置決め部のそれぞれが前記長さ方向に対する貼り付け位置決め及び前記幅方向に対する貼り付け位置決めのどちらに用いられるものであるかの情報を印刷するように、前記印刷手段の制御を行う、

ことを特徴とする請求項４記載の印刷装置。

【請求項６】

前記制御手段は、前記貼り付け位置決め部を予め定められた長さで複数形成するように制御することを特徴とする請求項１又は２記載の印刷装置。

【請求項７】

前記制御手段は、前記印刷物の１つ前に作成される他の印刷物を前記切断手段が切り離す前に、前記印刷物の前記複数の貼り付け位置決め部が形成される予定の複数の箇所のそれぞれに前記印刷手段により当該貼り付け位置決め部の寸法を印刷するように、前記印刷手段の制御を行うことを特徴とする請求項６記載の印刷装置。

【請求項８】

前記制御手段は、前記印刷物の１つ前に作成される他の印刷物を前記切断手段が切り離す前に、前記印刷物のうち前記印刷物本体を除く部分に、物差しとして用いられるようにするための目盛りを前記印刷手段により印刷することで前記貼り付け位置決め部を形成するように、前記印刷手段の制御を行うことを特徴とする請求項１又は２記載の印刷装置。

【請求項９】

長尺状の被印刷媒体を該被印刷媒体の長さ方向に搬送する工程と、

前記被印刷媒体に印刷を行う工程と、

前記被印刷媒体を切断することにより、前記印刷が行われた印刷物本体を貼り付け領域に貼り付ける際に前記貼り付け領域に対する前記印刷物本体の貼り付け位置決めに使用することができる少なくとも１つの貼り付け位置決め部を形成する工程と、

を含むことを特徴とする印刷方法。

【請求項１０】

印刷装置を制御するコンピュータにより実行されるプログラムであって、

前記印刷装置は、長尺状の被印刷媒体を該被印刷媒体の長さ方向に搬送する搬送手段と、前記被印刷媒体に印刷を行う印刷手段と、前記被印刷媒体を切断する切断手段と、を備え、

前記コンピュータに、

前記切断手段により前記被印刷媒体を切断させることにより、前記印刷手段による前記印刷が行われた印刷物本体を貼り付け領域に貼り付ける際に前記貼り付け領域に対する前記印刷物本体の貼り付け位置決めに使用することができる少なくとも１つの貼り付け位置決め部が形成されるように制御させる機能を実現させる、

ことを特徴とするプログラム。